令和６年度　横浜市金沢スポーツセンター事業計画書

1　基本方針

(1)　３つの基本方針

金沢区運営方針の基本目標である「地域の皆様と共に考える、挑戦する、つくる！～訪れたい、住みたい、住み続けたいまち 金沢を目指して～」を実現するために、次のとおり金沢スポーツセンター管理運営の３つの基本方針を策定しました。

基本方針①　金沢区のスポーツ・健康づくりを通じた地域活性化のシンボルとして専門的で多機能な魅力ある施設にします！

基本方針②　金沢区全域で地域と連携した活動を行い誰もがスポーツを楽しめる多様な機会と場を提供します！

基本方針③　施設の管理運営のプロフェッショナルとして防災力をアップし、環境に配慮した安全・安心・快適な施設運営を実現します！

基本方針は、管理運営に係る全てのスタッフに浸透させ、どんな場面でもこの基本方針に立ち返ることで、次の目標を達成します。

(2)　令和６年度金沢スポーツセンター数値目標

□ 延利用者数	29,000 人
□ 利用料金収入	3,101,000 円
□ 教室参加料収入	2,297,000 円
□ 健康増進プログラムの実施	年間 300 回以上

(3)　令和６年度の重点項目

金沢スポーツセンターの基本方針に沿って、令和６年度は次の業務に重点的に取り組みます。

ア　地域団体等との協力・連携事業の促進

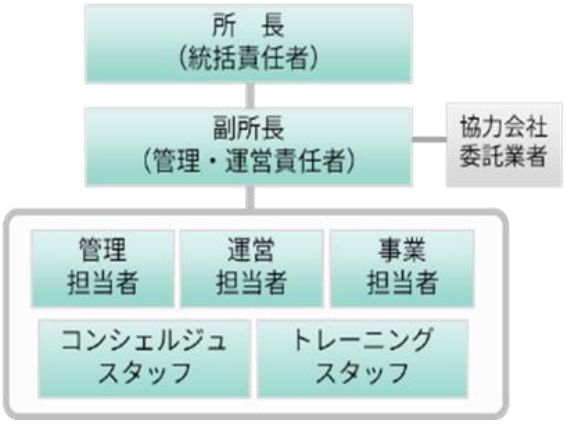
イ　東京 2020 レガシー事業

ウ　あらゆる区民にやさしい施設

2　運営実施体制･職員配置について

私たちはスポーツ協会の総合力を活かして、安全かつ効率的な管理運営体制を構築します。また、専門性を要する設備維持管理業務は、安全・確実に行うために、豊富な実績と高い能力を有する専門業者に業務を委託します。

(1)　金沢スポーツセンターの管理運営体制



職務	人数	有する資格等
統括責任者（所長）	1	防火管理者、体育施設管理士ほか
運営責任者（副所長）	1	サービス介助士、健康運動指導士ほか
管理担当	1	
運営担当	1	
事業担当	1	
コンシェルジュスタッフ	1 日 5 名	
トレーニング室スタッフ	1 日 3 名	

(2)　研修計画

下記の研修を実施します。

研修名	対象	日程
心肺蘇生･AED 操作研修	全スタッフ	年 1 回
ノーマライゼーション研修	全スタッフ	年 1 回
人権研修	全スタッフ	年 1 回
個人情報保護研修	全スタッフ	年 1 回
公共サービス従事者研修（条例解釈、コンプライアンス）	全スタッフ	年 1 回
接遇研修	全スタッフ	年 1 回
インストラクター研修	指導職員、スタッフ	年 1 回
マネジメント研修	主任･副主任	年 1 回

3　施設の平等･公平な利用の確保について

(1)　公共性・公平性に基づいた利用の確保

ア　公共サービス従事者研修の実施

イ　人権啓発推進者（所長）の配置、人権研修の実施

ウ　サービス介助士（副所長）によるノーマライゼーション研修

エ　横浜市の子育て家庭応援事業『ハマハグ』スポットとして協力

オ　受付に「筆談具」「老眼鏡」「コミュニケーションボード」を用意

(2)　多言語化に関する取組

ア　ホームページにて多言語化対応の機能を設けます。

イ　外国人のお客様とのコミュニケーションには、ポータブルの翻訳アプリを使用するほか、館内サインなど、ご案内には「やさしい日本語」を取り入れます。

(3)　障がい児・者が安全にいきいきと活動できる金沢区へ

ア　初級障がい者スポーツ指導員を活用した事業を実施します。障がいをお持ちの方を対象とした運動指導（派遣指導）を実施します。

イ　ご利用の動線、設置物、駐車場などを事前にご確認いただくために、ホームページに「障がいのある方へ」ページを設けます。

ウ　障がいのある方が不便なくご利用いただけるよう車いす対応の自動販売機やバリアフリー卓球台などハード面を整えます。

4　施設の効用の最大限発揮について

(1)　金沢スポーツセンタープロモーション計画

施設特性と周辺環境を最大限に活用し、お客様に魅力溢れるスポーツプログラムを提供し、スポーツに親しむ機会を増やします。ホームページ（アクセシビリティ対応）を最大限に活用し、プロモーションを展開します。

ア　広報計画

体育室の空き情報や駐車場の混雑予測は、館内掲示やホームページ等の SNS を活用し、手軽に確認できるようにします。

また、長期休館後の営業にあたっては、紙媒体や各種ウェブサイトへの積極的なプロモーションを展開します。

イ　利用促進策

・ 濱ともカードによる高齢者の利用促進

横浜市健康福祉局「優待施設利用促進事業」に協力し、65 歳以上の方を対象に毎月 5 日・15 日に、カード提示でトレーニング室の利用料金 300 円を 100 円割引きます。

・ ロビーの有効活用

区内・市内のスポーツ情報コーナーを設置するほか、東京 2020 オリンピック・パラリンピック、ラグビーワールドカップ 2019 レガシー事業として、ロビーを有効活用したパネル展示等を行います。

・ 大型荷物やシューズなどを保管できる月極ロッカーサービスを実施します。

(2)　教室計画

私たちは金沢区民のスポーツ実施率を高めるために、公益スポーツ団体の強みである多種目・多世代への豊富なプログラムによって教室事業を構成します。休館中は、出張教室を開催し、区民のスポーツ・健康づくり活動が切れ目なく行われるようにします。

なお、工事休館に伴い、定期教室は４月の１か月間のみの開催とします。

※出張教室は、区内の会場利用が調整でき次第、別途自主事業計画として申請します。

■教室事業一覧（定期教室・当日受付教室・イベント）

No.	教室名	種別	対象	曜日	時間区分	室場	期数	回数	募集人数
1	バドミントン	事前	16歳以上	火	A	1体	1	4	55
2	水曜日の卓球交流マッチ	事前	16歳以上	水	B	1半	1	3	40
3	金曜日の卓球リーグ	事前	16歳以上	金	B	1半	1	3	51
4	土曜日のバドミントンリーグ	事前	16歳以上	土	A	2体	1	3	22
5	月曜１１時の肩腰膝改善	事前	16歳以上	月	A	研修室	1	2	20
6	月曜１２時の肩腰膝改善	事前	16歳以上	月	B	研修室	1	2	20
7	代謝アップ	事前	16歳以上	火	A	3体	1	4	40
8	ピラティス	事前	16歳以上	火	A	3体	1	4	40
9	はつらつ体操	事前	60歳以上	火	C	3体	1	4	40
10	火曜日のリハビリ体操(体力維持向上)	事前	脳血管疾患等疾病に対する体力維持向上を希望される16歳以上	火	C	研修室	1	4	16
11	火曜の肩腰膝改善	事前	16歳以上	火	C	3体	1	4	40
12	水曜９時のらくらく体力づくり	事前	16歳以上	水	A	研修室	1	3	20
13	水曜１０時のらくらく体力づくり	事前	16歳以上	水	A	研修室	1	3	20
14	女性健康体操	事前	16歳以上の女性	水	C	2体	1	3	50
15	ボディーコンディショニング	事前	16歳以上	金	B	研修室	1	3	6
16	生活習慣病予防	事前	40歳以上	金	C	1体	1	3	50
17	こどもＨｉｐＨｏｐ(年中・年長・小１)	事前	5・6歳児(年中・年長)・小1	水	D	2体	1	3	25
18	こどもＨｉｐＨｏｐ(小学生)	事前	小学生	水	D	2体	1	3	40
19	こどもＨｉｐＨｏｐ(小学４年生～中学生)	事前	小学4年生～中学生	水	E	2体	1	3	25
20	姿勢コンディショニング	当日	16歳以上	月	C	3体	1	2	45
21	月曜日のヨガ	当日	16歳以上	月	C	3体	1	2	45
22	健康体操タイム	当日	16歳以上	火	A	研修室	1	4	20
23	水曜日のエアロ６０プラス	当日	16歳以上	水	A	2体	1	3	60
24	水曜日のエアロ４５	当日	16歳以上	水	A	2体	1	3	60
25	水曜日のボクサ	当日	16歳以上	水	E	3体	1	3	60
26	水曜日のヨガ	当日	16歳以上	水	F	3体	1	3	45
27	木曜日のヨガ	当日	16歳以上	木	B	3体	1	3	45
28	らくらく骨盤体操	当日	16歳以上	木	B	3体	1	3	45
29	ＺＵＭＢＡ ＧＯＬＤ	当日	16歳以上	金	A	1体	1	3	60
30	ＺＵＭＢＡ	当日	16歳以上	金	A	1体	1	3	60
31	金曜日のエアロ６０	当日	16歳以上	金	B	3体	1	3	45
32	姿勢コンディショニング(ストレッチポール編)	当日	16歳以上	金	B	3体	1	3	20
33	モーニングボクサ	当日	16歳以上	土	A	1体	1	3	60
34	土曜日のエアロ４５	当日	16歳以上	土	A	3体	1	3	45
35	土曜日のヨガ４５	当日	16歳以上	土	A	3体	1	3	45
36	水曜日のバドミントンリーグ	事前	16歳以上	水	F	2体	1	3	22
37	横浜エクセレンスこどもバスケットボール教室	事前	小学1～4年生	木	E	1半	1	3	1
38	かんたんＺＵＭＢＡ®	当日	16歳以上	水	C	2体	1	3	60
39	やさしいピラティス	当日	16歳以上	水	C	3体	1	3	40
40	ボディーメンテナンス	当日	16歳以上	水	F	3体	1	3	40

(3) お客様への支援策

お客様の利用目的を的確に汲み取り、適切な対応を素早く行うとともに、楽しく、安全に利用していただけるよう、次の支援策に取り組みます。

ア　団体・サークル活動への支援

講師紹介、サークル設立に向けたアドバイスなどを行います。

イ　トレーニング支援

・　初回ご利用時の支援

インストラクターが健康状態やトレーニングの目的などを聞き、利用方法などを丁寧に説明します。また、希望されるお客様に対し、トレーニングメニューを作成します。

・　マルチスタンプクーポン

利便性の向上、利用促進のためスマートフォンで使用できるデジタル回数券を販売します。スマートフォンをお持ちでない方には、代わりに施設の読み取り機を貸し出します。

※長期休館のため、販売時に休館についての説明を行い、納得いただけたお客様にのみ販売します。回数券は休館直前までご利用いただけます。

ウ　Wi-Fi スポットの設置

館内に設置した Wi-Fi は、競技団体向けに大会ウェブ速報の活用を提案するなど、スポーツ会場として利便性の良い施設づくりを進めます。

エ　お支払の利便性向上

横浜市の要請に基づき、窓口でのマルチキャッシュレス決済を導入するほか、インターネットによる教室参加申込では、クレジットによる支払いを可能とします。

(4)　自主事業計画

ア　基本時間外・年末年始の拡大営業

土曜日は 23 時までの深夜営業、日曜･祝日は午前 7 時 30 分からの早朝営業を実施します。

イ　飲食・物販・レンタル事業

お客様ニーズをとらえた飲料自動販売機を設置します。自動販売機は電子マネー端末併設、災害用ベンダー機等を備えた機器を導入します。また、多様な種目で利用されるお客様を想定し、ラケット・シューズなどをレンタルします。スポーツ用品の物販では市内小売業者の GALLERY･2 協力による物販コーナーを設置します。

ウ　ウォーキング・ランニング事業

・　ウォーキング・ランニングステーションとして、スポーツセンターを基点としたオリジナルマップを配布するほか、ロッカーの貸し出し等を行います。

■ステーションで提供するサービス（1回110円）
･ロッカー･シャワー利用、オリジナルマップ配布

エ　ヘルスプロモーション事業

当協会は、金沢スポーツセンターにおける健康増進施設及び指定運動療法施設の運営者として認定されています。令和 6 年度は次の事業に取り組みます。

・運動療法の一環として、横浜市の心臓リハビリテーション推進事業に協力します。

・金沢区内の地域団体・施設への健康づくり派遣事業

5 施設管理について

(1)　施設の点検計画

ア　日常点検

『日常点検チェックシート』に基づいて、点検項目と回数、ルート等を定め、職員が 1 日 4 回目視・触診等により行い、異常・不具合箇所、遺失物の早期発見に努めます。

イ　定期点検

施設の老朽化に伴い、建物・設備維持管理の品質保持のために、協力会社である設備維持管理業者に点検業務を委託します。定期点検の結果、不具合箇所が発見された場合は、金沢区地域振興課に至急報告します。

(2) 修繕計画

令和 6 年度の修繕計画は次のとおりです。基準額（税込 385 万円）を超える場合でも、コストバランスを考慮のうえ、執行が必要と判断する場合は、当協会負担による修繕を検討します。

予定する主な修繕	場所	内容
第3体育室空調増設工事	第3体育室	空調を2台から4台に増設
男女更衣室タイル張替修繕	男女更衣室	タイルが浮いている箇所の張替
防火シャッター交換	ロビー内通路	防火シャッターの交換

(3) 清掃計画

予防清掃により汚損の発生頻度を少なくし、管理コスト縮減と快適性を保持します。

■日常清掃計画

清掃箇所	頻度
衛生設備(トイレ、更衣室、シャワー室 等)の洗浄	1 日 3～6 回
体育室	適宜(モップ清掃は 1 日 6 回)
ロビー、廊下、自動販売機周辺	1 日 1 回以上
窓、鏡	適宜
器具倉庫、機械室	1 日 1 回以上
事務室	適宜
出入り口マット	1 日 1 回以上

■定期清掃計画

清掃箇所	内容	回数
床清掃(通常)	材質にあわせた清掃方法で汚れ箇所を重点的に実施する 洗浄(モルタル等)： 除塵し、モップがけ 洗浄･ワックス(タイル部等)： 除塵、ポリッシャー･ワックスがけ カーペット(カーペット部)： シャンピングまたはクリーニング	1回/年
床定期清掃	通常清掃でワックス掛けを行っている部分の汚れ･ワックスをはく離する	1回/年
ガラス･鏡	洗剤にて汚れを落とし、水切りして拭き取る	2回/年
シャワー室壁面	壁面の汚れの除去、床面や排水溝のゴミの除去を行う。 年 2 回シャワーヘッドの分解清掃を実施する	2回/年
換気扇･ガラリ	付着したホコリ等を除去し、適切な換気能力を維持する	1回/年

※令和６年５月 20 日～天井工事のため、定期清掃の回数は減る可能性があります。

(4) 外構管理計画

外構の点検は、落ち葉清掃や害虫発生、マンホールや点字ブロックの浮きを 1 日 2 回以上実施し、状態を確認します。不具合や危険箇所を発見した場合は、直ちにフェンスなどの設置により「触れない」「近寄らない」などといった安全確保を行い、早急な対応を行ないます。

(5) 植栽管理計画

日常的な植栽点検や建物周囲の落ち葉清掃は、外構点検に併せて行います。樹木の剪定作業等は、高所作業や、専用薬剤の散布など高度な専門的技術を伴う施工が必要となるため、樹木管理を専門とする業者に当該作業を委託します。

■植栽管理業務

植栽管理	内容	実施月
低木刈込	枝つめ･枝すかしを行う。樹木の基本の形を整え、余分な枝を取り除く	7 月
除草	機械、または人力除草	5･7･8 月
薬剤散布	けむし･アブラムシ等の樹木への寄生虫防除	5･7 月
施肥	樹木にあった肥料を適期に与える	7 月
中･高木剪定	樹木の育成状況により適宜選定を実施	本年度は予定なし

(6) SDGs の取組

令和 6 年度は目標 12『つくる責任・つかう責任』に取り組みます。

・スポーツ用品のリユース啓発活動

6 安全管理について

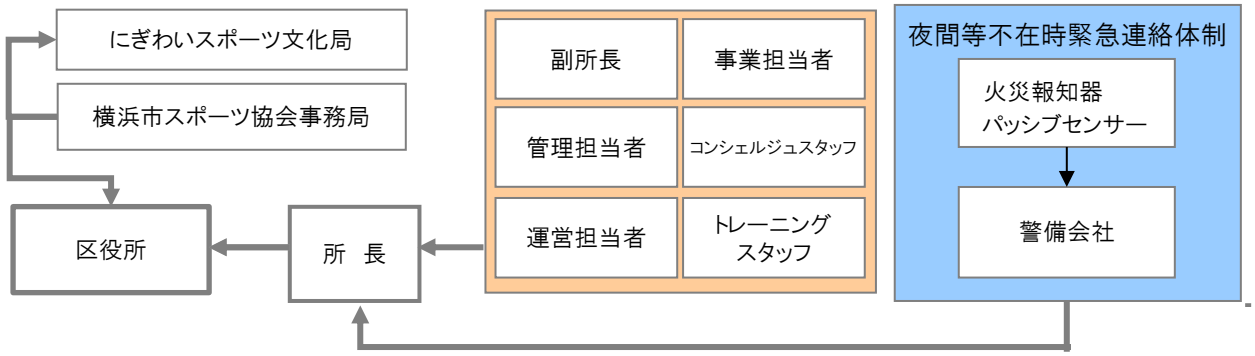
(1) 日常安全管理

日常点検計画に基づき、施設巡回点検を実施します。また、消防計画に基づき自衛消防訓練として次の訓練を行います。

訓練計画	対象	内容
消火訓練	全スタッフ	金沢消防署協力のもと火災を想定した訓練
参集訓練	常勤職員	当協会事務局本部と連携した職員参集訓練
避難誘導訓練	職員･アルバイト･外部講師	震度 5 強の地震を想定したお客様を含めた訓練

(2) 緊急・救急体制及び通常時の体制

■緊急時の連絡体制



ア　急病人及び負傷者への対応

急病人や負傷者が発生した場合は、即時に現場に急行し初期対応します。重篤と判断した場合はレシーバーを用いて他の職員に救急車の要請を指示するとともに、必要に応じて AED を持ってくる旨を指示します。救急隊の到着まで、一次救命措置を行います。

イ　軽症者への対応

軽症者は、救護室等で応急処置を行った後、近隣病院などを紹介します。

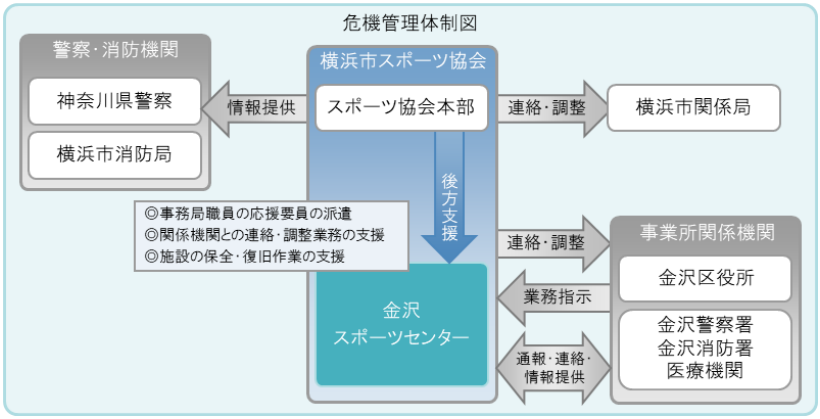
ウ　有資格者の配置と訓練

常勤職員は、横浜市消防長認定の応急手当普及員の資格取得者を配置し、金沢スポーツセンターに従事する全スタッフを対象に心肺蘇生法・AED 操作研修を実施します。

(3) 危機管理体制

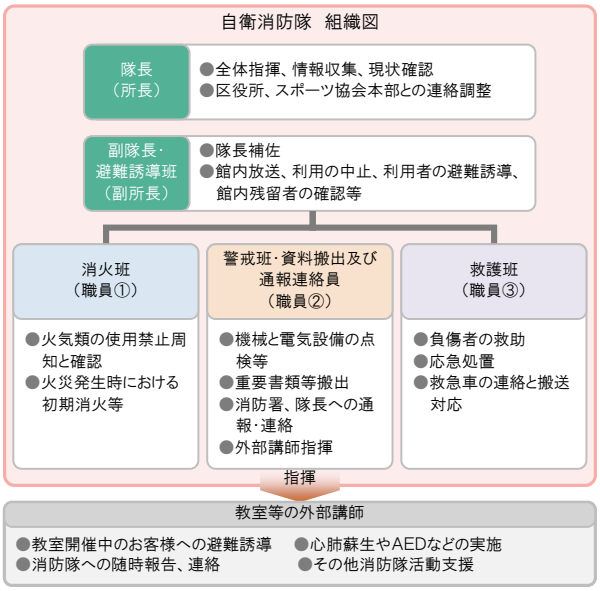
緊急時において迅速かつ効果的な対応を行うため、危機管理体制を確立します。施設での緊急連絡体制とともにスポーツ協会全体の危機管理組織体制を確立し行動します。

■危機管理体制



「指定管理者災害対応マニュアル」及び「災害時等における施設利用の協力に関する協定」に基づき行動します。

また、災害時の万全な対応を可能とするために、金沢スポーツセンターの消防計画にもとづき、自衛消防隊を組織します。災害発生時は、自衛消防隊の各役割のもと、お客様の安全確保を第一に避難誘導や応急救護等の行動を迅速かつ的確に行います。



(4)　休館日・夜間（閉館後）警備体制

休館日・夜間の施設内外の警備は、外部からの建物内侵入を阻止するために、神奈川県公安委員会から認定を受けた警備業者による機械警備及び巡回警備を実施します。常時セットする機械警備での警戒に加え、夜間に１回の巡回を実施し、直接現場確認をするようにします。

巡回警備時には施錠の確認のほか、人の潜伏や火種がないかを特に注意します。

(5)　補償体制

建築物などの設備構造上の欠陥あるいは管理上の不備等に起因して、お客様に身体的傷害や財物損壊を与えた場合に備え、施設賠償責任保険に加入します。

■加入する施設賠償責任保険

保険種類	保険内容	補償限度額
施設賠償責任保険	施設側の瑕疵により、お客様に対する身体及び物品等に被害が発生した場合の賠償保険	対人：１人につき１億円、１事故につき１億円 期間中１億円 対物：１事故につき１億円、期間中１億円

7 地域との協力について

(1) 地域支援の取組

ア　住みたい、住み続けたいまちづくり

・地域や企業、大学などと連携して地域活性化を図り、金沢区の基本目標である住みたい、住み続けたいまちづくりの実現に向けた取組に積極的に協力します。
・体験型プログラムを実施することで、運動を始めるための動機付けや運動機会の創出に取り組みます。

イ　子どもの体力向上と子どもを支える取組

・子どもの体力向上に資するプログラムを各年代や目的に合わせて多彩に開催します。
・子育て支援ネットワークを主体とした交流イベントを関係機関と連携して実施します。
・子育て世代の家族でのご利用を促進するために、親子スポーツイベントの開催など子育て支援サービスの拡充を図ります。

ウ　障がい児・者へのスポーツ支援

・中途障害者地域活動支援センター「ライブアップ金沢」や、金沢区難病患者等交流会「あすなろ会」などでも運動指導を行い、社会参加の場の創出や日ごろの体力向上に協力します。
・インクルーシブスポーツの指導を通して、障がいの有無に関わらず相互に認めあえる共生社会の実現に向けた支援を行います。

エ　高齢者の生きがいづくりに資するスポーツプログラム

・シニア世代対象の定期教室では、少人数を対象としたオーダーメイド要素の高い教室を展開します。
・スポーツセンターから離れた場所での運動教室を開催することで、区全域において健康づくりを支援します。

(2) 地域連携の取組

私たちスポーツ協会は、地域における課題や特性を理解し、金沢区スポーツ協会、スポーツ推進委員、青少年指導員、子ども会、老人クラブ連合会、さわやかスポーツ普及委員会と連携し、区民へより良いスポーツ活動を提供していきます。

また、区民活動拠点「オフィスかなざわ」登録団体と協働し、スポーツ・文化の交流事業を行います。

金沢区地域振興課が携わる区民対象事業「いきいきフェスタ」や「ロードレース」などに協力し、運動機会を創出します。

(3) 地域貢献の取組

・地元の事業者として、地域のための寄付・協賛などのチャリティ活動に取り組みます。
・地域での清掃活動や福祉活動に協力し、環境保全活動に取り組みます。
・障がい児・者の社会活動促進のため、福祉団体等から優先的に物品を調達します。

8 モニタリング計画について

PDCA マネジメントサイクルに則り、計画から実践、評価、そして改善というプロセスを経て、さらに次の計画に反映させることにより、業務水準の向上に繋げます。

■セルフモニタリング（自己評価）

項目	内容	時期･頻度
自己評価チェックシート	スポーツセンターコンシェルジュマニュアルに基づくチェックシート	年1回～4回

■第三者からの評価とモニタリング

項目	内容	時期･頻度
オープンミーティング	区のスポーツ振興に関する各主体との意見交換会	1 回/年
お客様アンケート	各種商品やサービスなどお客様に満足度を調査	2 回/年
ご意見箱	施設受付付近に誰でも自由に記載できるアンケート	常時
市コールセンター	市コールセンターに設置されているご意見ダイヤル	常時

9 管理運営経費について

別紙、収支予算書に基づき、適正に執行していきます。

横浜市スポーツ協会では、金沢スポーツセンターの光熱水費の節約対策を検討してまいりますが、今後、光熱水費等の値上げがある場合には、改めまして協議をお願いいたします。

収支予算書

1　総括表

(1)収入

（千円、税込み）

項　　目		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	合計	備考
①指定管理料		41,560	43,558	44,401			129,519	
②施設運営収入　　（A）		64,496	70,755	25,856			161,107	
項目	利用料金収入	20,740	24,954	3,004			48,698	
	利用料金収入（駐車場）	4,500	4,263	490			9,253	
	スポーツ教室等事業収入	36,979	39,972	2,297			79,248	
	文化系教室収入	1,939	1,566	0			3,505	
	託児事業収入	338	0	0			338	
	広告業務収入	0	0	100			100	
	その他	0	0	19,965			19,965	
③自主事業による収入		3,704	4,998	938			9,640	
項目	スポーツ教室等事業（時間外）	0	0	0			0	
	飲食事業	0	0	0			0	
	物販事業	2,520	2,542	294			5,356	
	利用料金収入（時間外）	359	844	97			1,300	
	利用料金収入（駐車場）（時間外）	208	988	84			1,280	
	その他	617	624	463			1,704	
合計（②＋③）		68,200	75,753	26,794			170,747	

(2) 支出

（千円、税込み）

項　　目		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	合計	備考
④維持管理運営費用　　（B）		108,716	116,694	70,951			296,361	
項目	人件費	47,221	51,589	32,770			131,580	
	修繕費	3,850	3,850	3,850			11,550	
	設備管理費・保安警備費	6,393	6,047	6,047			18,487	
	備品購入費・消耗品費	2,806	1,211	983			5,000	
	外構・植栽管理費・廃棄物処理費	1,750	1,750	1,986			5,486	
	広報費・印刷製本費	550	550	100			1,200	
	光熱水費・燃料費	9,623	11,130	6,599			27,352	
	保険料	1,507	1,813	124			3,444	
	使用料・賃借料	4,871	6,291	3,527			14,689	
	委託料・報償費	18,632	19,876	3,617			42,125	
	公租公課	5,699	6,223	4,085			16,007	
	旅費	91	91	106			288	
	会議賄い費	0	0	0			0	
	通信運搬費	363	363	774			1,500	
	支払手数料	300	300	929			1,529	
	会費及び負担金	100	100	104			304	
	事務経費本部分	4,960	5,510	5,350			15,820	
	その他	0	0	0			0	
⑤自主事業による経費		1,044	2,617	244			3,905	
項目	スポーツ教室等事業（時間外）	0	0	0			0	
	飲食事業	0	0	0			0	
	物販事業	376	973	77			1,426	
	その他	668	1,644	167			2,479	
合計（④＋⑤）		109,760	119,311	71,195			300,266	

令和6年度　横浜市金沢スポーツセンター　　様式10

収支予算書

2　指定管理・収入の部

		内　　訳	合計金額 （千円、税込み）
合計　　（A）			25,856
利用料金収入			3,004
項目	第1体育室（団体）	A・B・C・D・E・F　帯利用料金収入	675
	第2体育室（団体）	A・B・C・D・E・F　帯利用料金収入	106
	第3体育室（団体）	A・B・C・D・E・F　帯利用料金収入	190
	研修室（団体）	A・B・C・D・E・F　帯利用料金収入	97
	体育室（個人）	体育室個人利用収入（卓球・バドミントン・その他）	322
	トレーニング室（個人）	A・B・C・D・E・F　帯利用料金収入	1,548
	付帯設備利用料金	放送設備、照明設備、レンタルロッカー等	66
利用料金収入（駐車場）		駐車料金	490
スポーツ教室等事業収入		参加料	2,297
文化系教室収入			
託児事業収入			
広告業務収入			100
その他		天井工事補てん金	19,965

※　必要に応じて小区分を設定しても構いません。

収支予算書

3 指定管理・支出の部

		積 算 内 訳	合計金額 （千円、税込み）
合計	（B）		70,951
項目	人件費	・常勤職員報酬（報酬、手当、社会保険料、福利厚生費、退職給付費） 統括責任者　1名 管理運営責任者（副責任者）　1名 管理担当者　1名 運営担当者　1名 事業担当者　1名 ・非常勤職員給与（賃金）	32,770
	（給与・賃金）	常勤職員給与、アルバイト賃金	18,827
	（職員手当）	常勤職員　5名分	8,282
	（給付費）	常勤職員　5名分	29
	（退職給付引当金繰入額）	常勤職員　2名分	1,892
	（福利厚生費）	常勤職員　5名分	3,740
	修繕費	第3体育室空調増設工事、男女更衣室タイル張替修繕ほか	3,850
	（駐車場に係るもの）		
	（その他）	第3体育室空調増設工事、男女更衣室タイル張替修繕ほか	3,850
	設備管理費	建築設備、電気工作物保守、消防設備点検	5,057
	保安警備費	機器警備、巡回警備	990
	備品購入費		
	消耗品費		983
	（駐車場に係るもの）		
	（その他）	事務用品、衛生用品、教室教材	983
	外構・植栽管理費	除草、薬剤散布等	1,500
	廃棄物処理費		486
	広報費	地域情報誌等	100
	印刷製本費		
	光熱水費		6,599
	（電気）		4,094
	（ガス）		1,561
	（水道）		944
	燃料費		
	保険料		124
	（施設賠償責任保険）		69
	（火災保険・自動車保険）		
	（その他）	レクリエーション保険（スポーツ・文化教室、託児）	55
	使用料・賃借料		3,527
	（市への支払）	自販機・物販などの目的外使用料等	
	（リース料）	券売機、トレーニング室機器、パソコン	3,357
	（その他）	スポーツ・文化教室等の施設使用分など	170
	委託料		2,937
	（駐車場に係るもの）		
	（その他）	バスケットゴール・トレーニング機器保守点検、現金集配金業務等	2,937
	報償費	スポーツ・文化教室、託児等の講師謝金	680
	公租公課費		4,085
	（事業所税）		228
	（消費税）		3,857
	（印紙税）		
	（その他）		
	旅費		106
	会議賄い費		
	通信運搬費	電話代、インターネット回線料、郵便代他	774
	支払手数料	集配金サービス、インターネット決済手数料、振込手数料	929
	会費及び負担金		104
	（職員等研修費）	資格習得等研修費他	
	（その他）	暴力追放センター会費　他	104
	事務経費本部分		5,350
	その他		

令和6年度　横浜市金沢スポーツセンター　　様式12

収支予算書

４　自主事業・収入の部

		内　　訳	合計金額 （千円、税込み）
合計			938
項目	スポーツ教室等事業（時間外）		
	飲食事業		
	物販事業	・自動販売機事業、 ・スポーツ用品販売 ・レンタル収入	294
	利用料金収入（時間外）	貸館収入、個人利用収入	97
	利用料金収入（駐車場）（時間外）	駐車料金	84
	その他	ヘルスプロモーション事業、イベント参加料	463

※　必要に応じて小区分を設定しても構いません。

令和6年度　横浜市金沢スポーツセンター　　様式13

収支予算書

５ 自主事業・支出の部

		内　　訳	合計金額 （千円、税込み）
合計			244
項目	スポーツ教室等事業（時間外）		
	飲食事業		
	物販事業	・自動販売機（目的外使用料、電気代） ・レンタル物品購入 ・物品販売仕入れ	77
	基本時間外事業	スタッフ賃金、光熱水費	138
	基本時間外事業（駐車場）		
	その他	・ヘルスプロモーション事業経費 ・イベント等経費	29

※　必要に応じて小区分を設定しても構いません。